令和8年 方位除け 年まわり表

方位除けについて

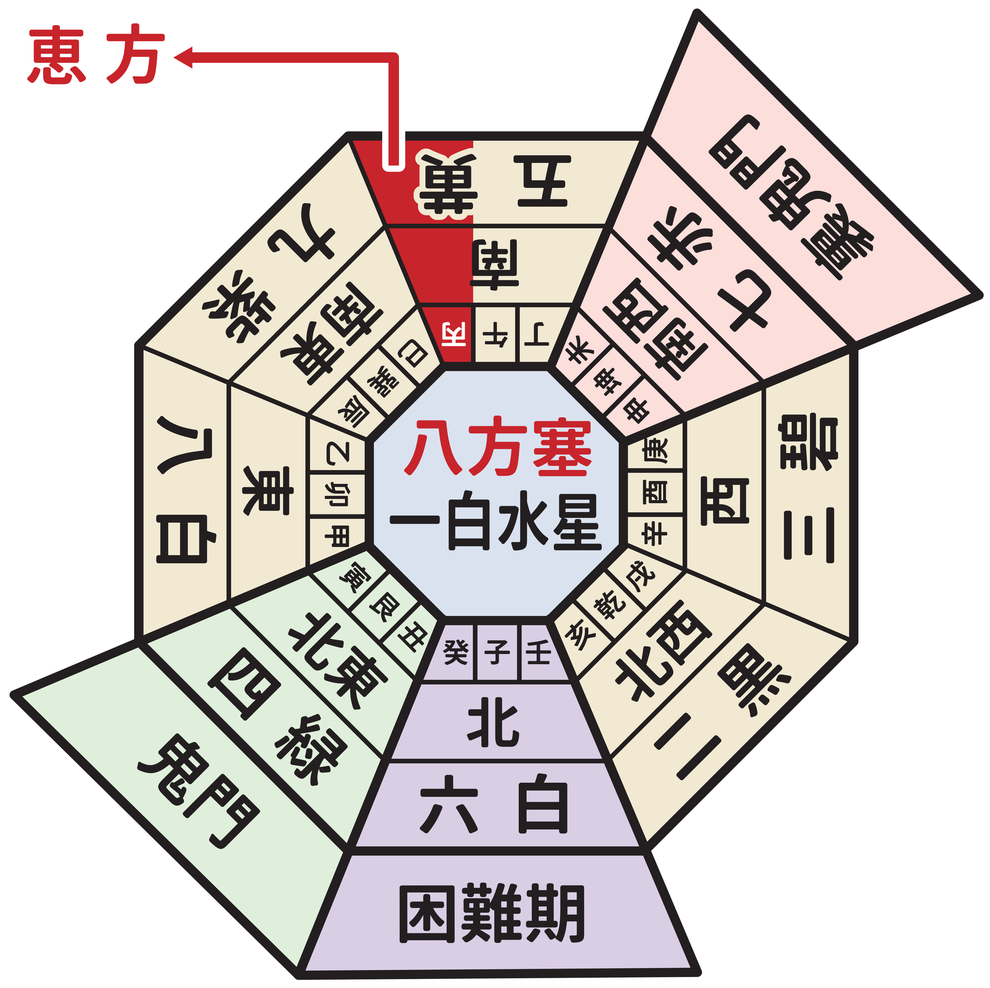
方位除けには大きく分けて2つの種類があります。1つは「年回りによる方位除けで、**人が生まれながらに持っている本命星が、その年にどの方向に位置**しているか」で吉凶を占います。そして、もう1つが**転居や新築、旅行など、文字通りに行く先の「方角・方位」による災い**を防ぐための方位除けです。同じ家族でも、生まれによって良い方角悪い方角は異なるため、なかなか家族全員吉方位が揃うことはありません。そのような場合に方位除けのお祓いを受けて、大難を小難に、小難を無難に収めます。

■ 恵 方

本年は巳と午の間に位置する丙（ひのえ）、「南南東」が歳徳となり恵方です。

■ 凶 方

歳破の子（北）の方角は、令和8年立春から、翌年節分までの1年間、**普請、動土、造作、改築、土木工事等に関して凶方**となります。また各人の本命星が在泊している方角を本命殺といい、その反対側の的殺の方位も含め5大凶殺方位となります。



恵 方（あきのかた）　その年の福徳を司り、一年中の大吉方位といわれております。

本命星の位置について

■ 八方塞がり

本命星が中央に位置し、八方をすべて塞がれ、どの方位に事を起してもうまくいかない八方塞がりの年回りです。

■ 鬼門

本命星が北東表鬼門に位置し、何事にも変化・変動が多く、運気も衰えがちになり、病気にも注意が必要です。

■ 困難期

本命星が北に位置し、最も運気が停滞する年です。何事にも謙虚な気持ちで、次の飛躍への準備の年と考えるのがよいでしょう。

■ 裏鬼門

本命星が南西の裏鬼門に位置し、前年まで衰退の運気が除々に好転しはじめますが年の前年は要注意です。

【 年齢は数え年 】

八方塞がり（中央） 一白水星	鬼 門（北東） 四緑木星	困難期（北） 六白金星	裏鬼門（南西） 七赤金星
令和 8 年生 （1 歳・うま）	令和 5 年生 （4 歳・うさぎ）	令和 3 年生 （6歳・うし）	令和 2 年生 （7 歳・ねずみ）
平成29年生 （10歳・とり）	平成26年生 （13歳・うま）	平成24年生 （15歳・たつ）	平成23年生 （16歳・うさぎ）
平成20年生 （19歳・ねずみ）	平成17年生 （22歳・とり）	平成15年生 （24歳・ひつじ）	平成14年生 （25歳・うま）
平成11年生 （28歳・うさぎ）	平成 8 年生 （31歳・ねずみ）	平成 6 年生 （33歳・いぬ）	平成 5 年生 （34歳・とり）
平成 2 年生 （37歳・うま）	昭和62年生 （40歳・うさぎ）	昭和60年生 （42歳・うし）	昭和59年生 （43歳・ねずみ）
昭和56年生 （46歳・とり）	昭和53年生 （49歳・うま）	昭和51年生 （51歳・たつ）	昭和50年生 （52歳・うさぎ）
昭和47年生 （55歳・ねずみ）	昭和44年生 （58歳・とり）	昭和42年生 （60歳・ひつじ）	昭和41年生 （61歳・うま）
昭和38年生 （64歳・うさぎ）	昭和35年生 （67歳・ねずみ）	昭和33年生 （69歳・いぬ）	昭和32年生 （70歳・とり）
昭和29年生 （73歳・うま）	昭和26年生 （76歳・うさぎ）	昭和24年生 （78歳・うし）	昭和23年生 （79歳・ねずみ）
昭和20年生 （82歳・とり）	昭和17年生 （85歳・うま）	昭和15年生 （87歳・たつ）	昭和14年生 （88歳・うさぎ）
昭和11年生 （91歳・ねずみ）	昭和 8 年生 （94歳・とり）	昭和 6 年生 （96歳・ひつじ）	昭和 5 年生 （97歳・うま）
昭和 2 年生 （100歳・うさぎ）	大正13年生 （103歳・ねずみ）	大正11年生 （105歳・いぬ）	大正10年生 （106歳・とり）